

除草剤専用

KOSHIN

落下式除草スプレー

JR-20 取扱説明書

ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本書はいつでも見られるように、大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ **危険**: 人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される項目
- ⚠ **警告**: 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ⚠ **注意**: 人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

警告 改造は絶対にしないでください。故障や異常作動をし、ケガの原因となります。
本機指定の薬剤以外や、強酸性・強アルカリ性の液体、ガソリン・灯油・ベンジン等の可燃性の液体や溶剤等は絶対に使用しないでください。故障やケガの原因となります。

薬剤使用上のご注意

本機は除草剤専用です。使用後は、必ず「使用後のお手入れ」に沿って水洗いしてください。

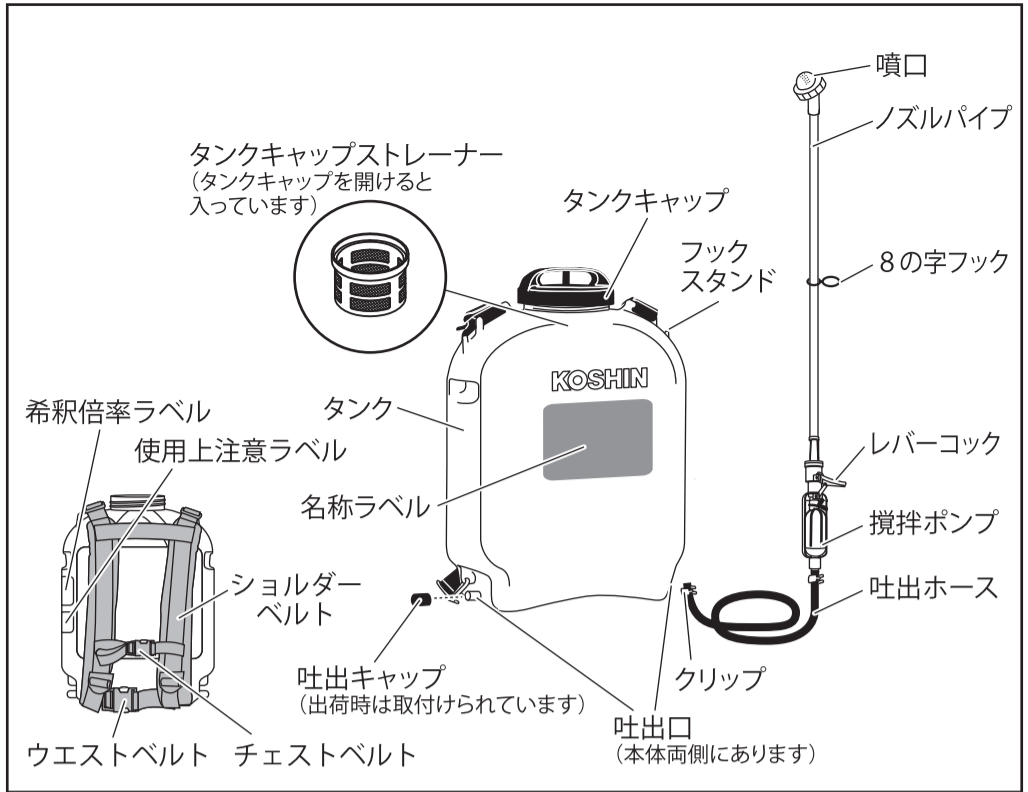
使用できない薬剤例

- ・可燃性の液体や溶剤(ガソリン・灯油・機械用潤滑油・ベンジンなど)
- ・油性薬剤
- ・園芸以外の殺虫剤(ハエ・蚊用殺虫剤・シロアリ駆除剤など)
- ・畜産用薬剤(オルソ・ヨードなど)
- ・防疫殺菌用薬剤(クレゾール・ホルマリンなど)

警告 ゴーゴーサン・トレファノサイド等一部の薬剤は使用を誤りますと、故障の原因となるばかりでなく、思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。正しい使用方法を必ず守ってください。
一部の薬品は正しい使用方法を守った場合でも部品を変色させることがあります。機能上は問題ありません。(万が一、少しでも異常を感じられた場合は、速やかに使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。)

注意	薬剤散布後はタンク内を洗浄後、清水を散布し、ノズルやホース内の薬剤も洗い流してください。薬剤が残ると噴口が詰まったり劣化による故障の原因となります。	散布の際は薬剤の付着や吸入を防ぐため、露出の少ない衣服(マスク・めがね・手袋等)を着用してください。
	散布後はタンク内の薬剤を捨ててください。薬剤が入ったまま長時間放置しますと製品の早期劣化や故障の原因となります。	薬剤の付属の説明書に従ってください。
	薬剤は適切な濃度でご使用ください。濃度の高い薬剤は植物を傷め本機の故障の原因となります。 ※粉状・粒状の薬剤はそのまま使用できません。	

各部の名称と付属品



仕様・性能

機種名 / 名称	JR-20 / 落下式除草スプレー
薬液タンク容量	20L
噴霧時間	約10分
噴霧面積	60坪
製品重量	1.7kg
本体寸法 (奥行×幅×高さ)	220×360×510

工進 お問い合わせ相談窓口

- 製品についての取扱い方法・商品選定、
- 購入後1年以内の製品で故障かな?と思ったら...

<http://www.koshin-ltd.co.jp>

ご購入より1年間は保証がございます。ご購入日がわかるレシート等を保管してください。

株式会社 **工進**

本社・工場 〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12

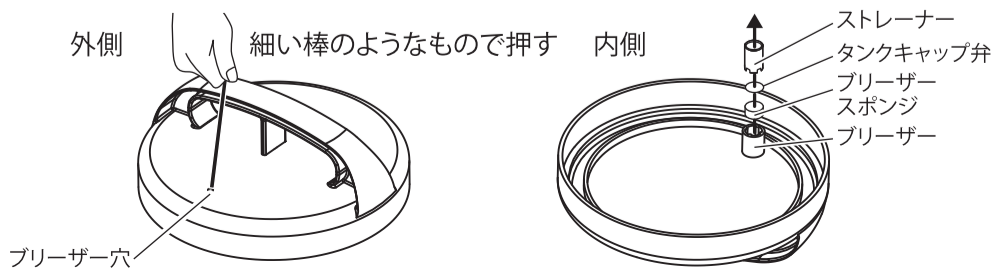
フルタイム キョウトのコーシン
0120-075-540
 平日:9:00~12:00・13:00~17:00 土曜:9:00~12:00
 (年末年始・夏季休暇等・日祝日を除く)
 受付時間は予告なく変更される場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

故障と処置

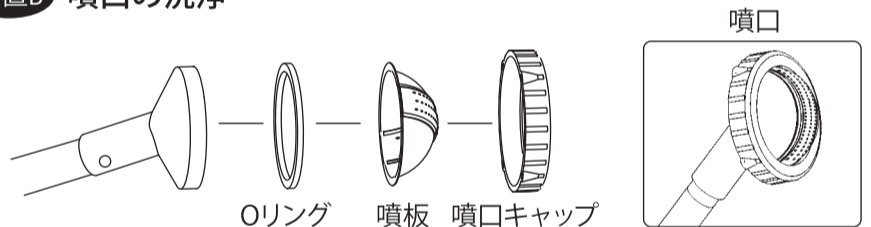
症状	原因	対策	処置
散布量が少ない 散布できない	タンクキャップブリーザーのつまり	洗浄	処置A
	噴口、パイプ等のつまり	清掃	処置B
	タンク内の液量が少ない	薬液の補充または攪拌ポンプを使用 ※P7. ⑦攪拌ポンプを使う参照	
	散布時の噴口の高さが、タンク内の液面とほぼ同じ。または、液面よりも高い。	噴口を下げる	処置C
液漏れ	ホースの外れまたは破れ	組付けまたは交換	
	ホースバンドのゆるみ、外れ	取付状態の確認または交換	
	攪拌ポンプ部の寿命または破損	交換	処置D
	ネジのゆるみ	増し締め	
	タンクの劣化、破損	交換	
	タンクキャップパッキンの劣化、損傷	交換	
	吐出キャップのズレまたは劣化、損傷	組付けまたは交換	
液が止まらない	レバーコック部のゴミつまり レバーコックが下らない	清掃	処置E
	レバーコック部の破損	交換	
	レバーコック内のOリングの劣化、損傷	交換	

処置A ブリーザーの洗浄

外側のブリーザー穴から細い棒で押すと各部品が外れます。ストレーナー、ブリーザー sponge をよく洗浄してください。



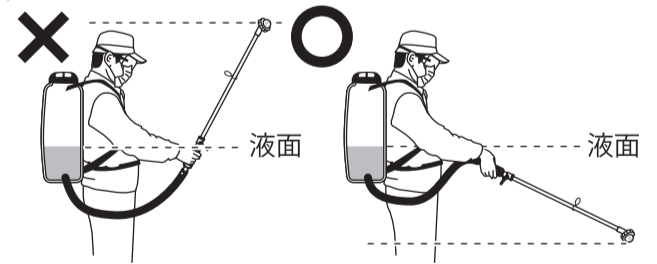
処置B 噴口の洗浄



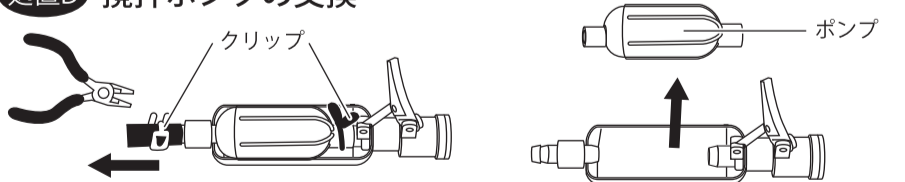
注意 各製品の単品販売はございませんので、無くさないように注意してください。

処置C 低い位置で散布する

自然落下で散布しますので、タンク内の液面よりも低い位置に噴口先端を下げてください。



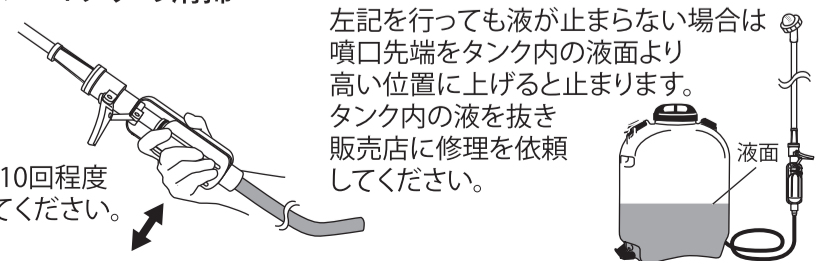
処置D 攪拌ポンプの交換



- ①ペンチでクリップを外す。ホース側のクリップをずらす。
- ②ポンプを抜き出す。
- ③新しいポンプに交換し逆の手順で取付ける

処置E レバーコックの清掃

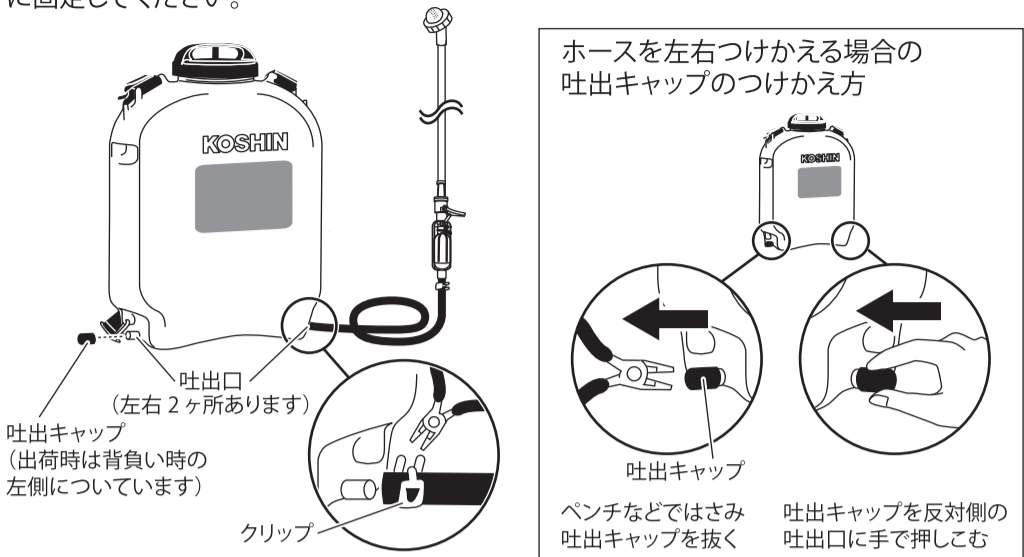
攪拌ポンプを10回程度繰り返し握ってください。



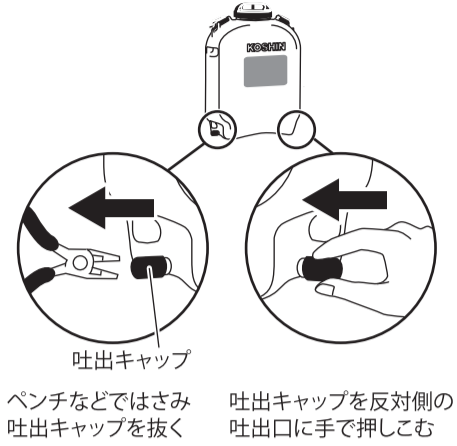
左記を行っても液が止まらない場合は噴口先端をタンク内の液面より高い位置に上げると止まります。タンク内の液を抜き販売店に修理を依頼してください。

1 本体にホースを取付ける

ホースは左右どちらにも取付け可能です。使い勝手に合わせて左右どちらかに取付けてください。また、ホースを取付けない側の吐出口は必ず吐出キャップで締めてください。ホース先端のクリップをペンチなどではさみ、吐出口に差し込み、クリップで抜けないように固定してください。



ホースを左右つけかえる場合の吐出キャップのつけかえ方



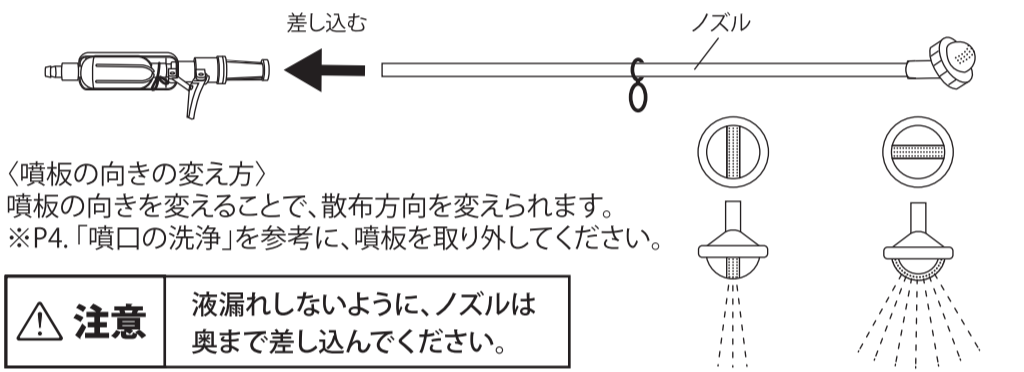
※奥までしっかり押しこんでください。押しこみが足りないと、中の液体がもれる原因になります。

ホースが固くて入りにくい時はホース先端をお湯につけて柔らかくし差し込んでください。



注意 ホースを取り付けない側の吐出出口は必ず吐出キャップで締めてください。液漏れの原因になります。

2 ノズルを取付ける

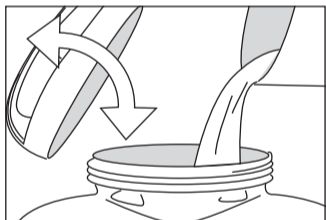


噴板の向きを変えることで、散布方向を変えられます。※P4.「噴口の洗浄」を参考に、噴板を取り外してください。

注意 液漏れしないように、ノズルは奥まで差し込んでください。

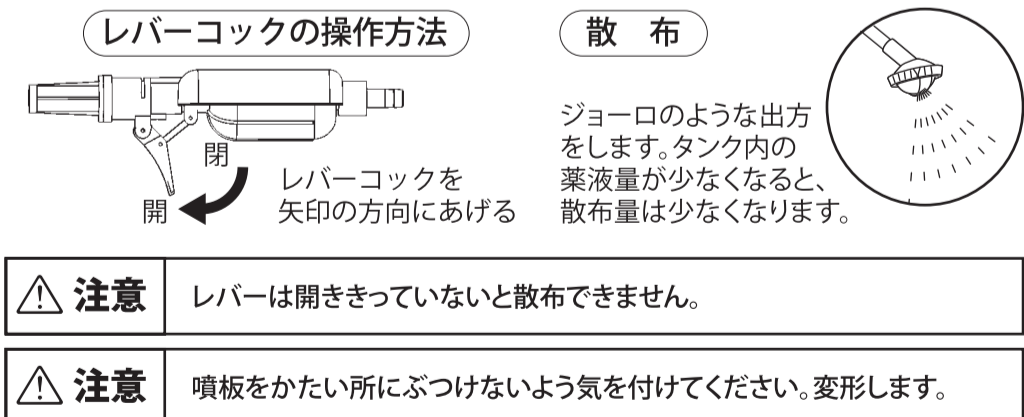
5 タンクに薬剤を入れる

- ① グリップのレバーコックが開いていることを確認します。
- ② タンクキャップをゆるめて、外します。
- ③ 希釈した薬液をタンクに入れます。液は必ずストレーナーを通してください。
- ④ 薬液を入れ終われば、タンクキャップをしっかりと締めてください。



注意 タンクには薬液をなるべく3L以上入れてください。本製品は、液面からノズル先端の高低差を利用しているため、薬液が少量の場合は本機の特性上十分な散布性能が発揮できないことがあります。

6 散布する



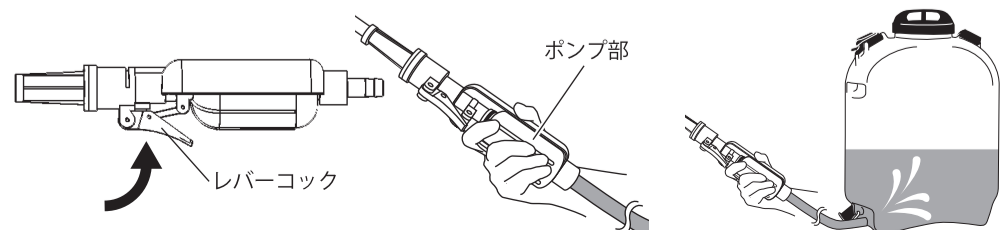
注意 レバーは開ききっていないと散布できません。

注意 噴板をかたい所にぶつけないよう気を付けてください。変形します。

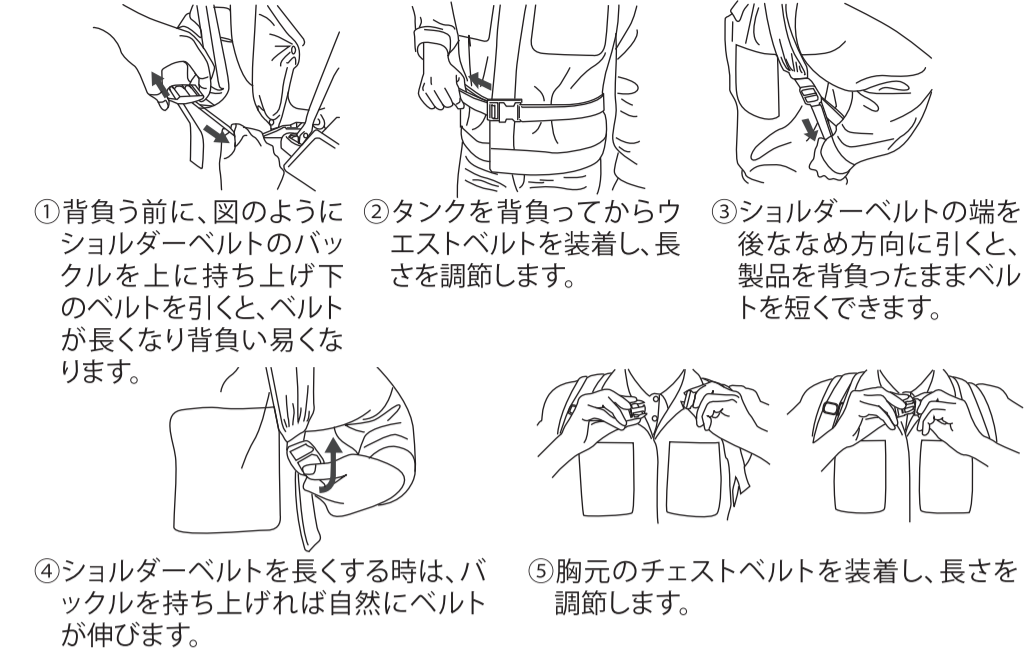
7 攪拌ポンプを使う

タンクを背負ったままでも、手でポンプを押すことで、薬剤が逆流して攪拌できます。また、薬剤による噴口の目詰まりを防ぐ効果もあります。

- ① レバーコックを閉じる。
- ② ポンプ部を数回にぎる。
- ③ 薬剤が逆流し攪拌される。



3 ショルダーベルトを調整する



注意 急激な操作は避けてください。急にベルトが長くなり危険です。

4 薬剤を希釈する

別の容器で薬剤を充分溶かしてからタンクに入れてください。

注意 前回使用した薬剤が残っていないか確認してください。化学反応を起こし、有毒ガスが発生する危険があります。粉の薬剤は粉が無くなるまで充分溶かしてください。薬剤は規定量以上入れないでください。薬剤を入れた後はキャップを確実に締めてください。締め付けが不十分な場合、液漏れの原因となります。

	希釈倍率 (cc または g)				
	25倍	50倍	100倍	200倍	500倍
5L	200	100	50	25	10
10L	400	200	100	50	20
15L	600	300	150	75	30
20L	800	400	200	100	40

- ① 使用後はすぐに清水でタンク内の薬液を洗い流してください。
- ② 清水をタンクに約3L入れて散布してください。
- ③ 攪拌ポンプを数回握ることで、ホース・ノズル・攪拌ポンプ内も効果的に洗浄できます。

注意 薬液が残るとノズル内で固まり、故障の原因となります。使用後は必ず箱に入れ、直射日光の当たらない場所で保管してください。

パーツはお買い上げの販売店を通じてご注文いただけます。部品番号、部品名を確認の上、販売店にご依頼ください。弊社ホームページよりパーツ表、価格をご覧ください。[工進ホームページ http://www.koshin-ltd.co.jp](http://www.koshin-ltd.co.jp)

保証書

持込修理
保証期間 1年間 (お買い上げ日より)

機種	落下式除草スプレー	※お買い上げ日	年 月 日
機種名	JR-20	〒	
お客様	※お名前	※販売店	住所
	※ご住所		氏名
	電話 ()		電話 ()

※に記入のない場合は無効になりますので必ずご確認ください。

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合は、販売店にお問い合わせください。

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無料修理いたします。お買い上げ日から保証期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただきお買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - 〈イ〉使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - 〈ロ〉お買い上げ後の落下、運送等による故障または損傷。
 - 〈ハ〉火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、異常電圧等による故障または損傷。
 - 〈ニ〉本書のご提示がない場合。
 - 〈ホ〉本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 〈ヘ〉消耗品は有料修理となります。(各種パッキンなど)
 - 〈ト〉車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障または損傷。
2. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
3. この商品は持込修理に限らせていただきます。出張修理はいたしておりません。
4. 本書は日本国内についてのみ有効です。

株式会社 **工進** 京都府長岡京市神足上八の坪12